

## 4. 研究の動向

### 4-1. 学術振興会特別研究員：応募・採用状況

#### <平成 28 年度>

	DC1		DC2		PD/SPD		RPD	
	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数
先端人間科学	7	2	7	1	1	0	2	0
人間行動学	1	1	3	2	1	0	0	0
行動生態学	1	0	1	0	0	0	0	0
社会環境学	4	0	6	1	1	0	2	1
基礎人間科学	2	1	3	0	5	2	0	0
臨床教育学	3	0	6	0	0	0	0	0
教育環境学	0	0	1	0	1	0	0	0
人間開発学	1	1	2	0	1	0	0	0
地域研究	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	20	5	29	4	10	2	4	1
採用率		25.00%		13.79%		20.00%		25.00%

(注)PD/SPD/RPD の応募者は人間科学研究科教員が受け入れ教員となった場合のみ。

#### <平成 29 年度>

	DC1		DC2		PD/SPD		RPD	
	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数
人間行動学	4	1	1	0	2	0	0	0
行動生態学	2	1	1	0	1	0	0	0
社会環境学	3	0	6	2	1	0	0	0
基礎人間科学	2	0	3	0	2	2	0	0
臨床教育学	0	0	3	0	0	0	0	0
教育環境学	0	0	0	0	0	0	0	0
未来共生学	4	1	6	0	0	0	1	0
グローバル共生学	0	0	3	0	2	1	0	0
合計	15	3	23	2	8	3	1	0
採用率		20.0%		8.7%		37.5%		0.0%

※DC1: 未来共生学分野に受入 1 名あり(他大学で申請し、H29 年 4 月に阪大博士後期課程に入学したため、表には含んでいない)

(注)PD/SPD/RPD の応募者は人間科学研究科教員が受け入れ教員となった場合のみ。

4-2. 平成 28 年度 学術振興会 特別研究員 採用一覧

	採用 年度	資格	特別研究員氏名	研究指導者名	H28 交付内定額 (千円)	研究課題名
1	26	PD	飛内 悠子	栗本 英世	1,000	南スーダンにおけるキリスト教信仰覚醒運動：人々の内戦、移住の経験とグローバル化
2	26	PD	小倉 拓也	檜垣 立哉	700	後期ドゥルーズ哲学と現象学の関係の解明をととした感覚の哲学の研究
3	26	DC1	久保田 彩	佐藤 眞一	1,000	高齢者施設における看取り介護：看取りケア効力感を高める教育的介入に関する研究
4	26	DC1	狭間 諒太郎	川端 亮	1,000	地域間移動と階層間移動が人々の意識に与える影響
5	26	DC1	額田 有美	千葉 泉	1,100	コスタリカの「文化鑑定」に関する人類学的研究
6	26	PD	白川 俊之	中澤 涉	600	社会階級・階層と高等教育の不平等に関する国際比較研究：制度的アプローチによる検討
7	26	DC1	大久保 将貴	稲場 圭信	1,000	介護保険制度のダイナミクスー生成と変化のメカニズムー
8	27	DC1	金南 咲季	志水 宏吉	1,100	外国人学校と地域によるコミュニティ形成過程に関する研究
9	27	DC2	橋爪 裕人	吉川 徹	900	Well-Beingの構造とメカニズムに関する実証的国際比較研究
10	27	DC2	澤山 郁夫	三宮 真智子	1,100	学習者同士の繋がるeラーニングにおける学習回避要因を加味した継続支援の検討
11	27	DC1	赤阪 辰太郎	村上 靖彦	400	J. - P. サルトルにおける読書経験論の生成と発展
12	27	DC2	山本 香	澤村 信英	900	難民間におけるコミュニティ形成に果たす学校の役割ーシリア難民の事例ー
13	27	DC1	西 徳宏	志水 宏吉	900	格差社会に抗する教員文化研究ー効果のある学校に着目してー
14	27	PD	上杉 健志	森田 敦郎	700	公害裁判における疫学的証拠基準の日米比較
15	27	PD	松井 智子	佐藤 眞一	900	がん患者の心理的サポートに対する援助要請行動の促進の実現に関する研究
16	27	DC1	村上 彩佳	牟田 和恵	400	クォータ制に対する社会的コンセンサスの形成過程の解明：フランス女性誌を題材として
17	27	DC2	藤井 達史	篠原 一光	900	適切な状況認識の形成における実行系機能の役割
18	27	DC1	米田 翼	檜垣 立哉	400	アンリ・ベルクソンの哲学における個体化論の再構成
19	27	DC2	中西 美絵	藤岡 淳子	900	南スーダンの子どもの家庭内・社会内虐待被害からの回復を目指した心理社会的学的研究
20	27	PD	栗林 龍馬	入戸野 宏	800	音楽を聴くことが行動に与える意識的・無意識的影響の解明
21	28	DC1	武藤 拓之	森川 和則	900	他者視点の視覚世界を想像する空間認知過程の解明ー身体移動のイメージとその柔軟性ー
22	28	DC1	加納 寛之	中山 康雄	500	認識・行為・制度をめぐる「不確実性」の理論的および応用的研究
23	28	DC2	北村 昭彦	篠原 一光	700	単眼式拡張現実における視覚的注意特性の検討ー現実世界での見落とし問題の解決ー
24	28	DC1	小川 未空	澤村 信英	1,200	ケニアにおける学校教育と職業選択ー中等教育拡大の影響ー
25	28	PD	本間 義啓	村上 靖彦	600	聴声という観点から分析された自我の自己構成の問題
26	28	DC2	小谷 弥生	檜垣 立哉	1,000	ドゥルーズ前期著作における本能論の哲学的射程
27	28	PD	河合 翔	村上 靖彦	1,200	障害当事者による脳性麻痺の現象学的分析とメルロ＝ポンティの言語・他者論の再考
28	28	DC1	宮前 良平	渥美 公秀	1,200	復興期における集合的想起による「何気なさ」の回復
29	28	DC2	志水 洋人	山中 浩司	600	患者と支援者による「うつ」の解釈と対処行動ー職場メンタルヘルスを事例にー
30	28	DC1	大門 大朗	渥美 公秀	1,200	前向的な利他ネットワーク実践理論の構築ー災害時の被災地間連携から
31	28	DC2	小園 麻里菜	佐藤 眞一	1,000	高齢期における余暇活動が認知機能に与えるメカニズムの解明
32	28	RPD	稲見 直子	牟田 和恵	1,200	コレクティブハウジングにおける家族と集団性に関する社会学的研究
合計					28,000	

#### 4-3. 科学研究費助成事業申請・採択状況(種目別)

研究種目	継続		新規			継続+新規			
	申請 件数	採択 件数	申請 件数	採択 件数	採択率 (%)	申請 件数	採択 件数	採択率 (%)	交付金額 (千円)
基盤研究(S)	0	0	3	0	0.0	3	0	0.0	0
基盤研究(A)	4	4	3	1	33.3	7	5	71.4	40,300
基盤研究(B)	11	11	10	0	0.0	21	11	52.4	25,000
基盤研究(C)	19	19	8	3	37.5	27	22	81.5	23,900
挑戦的萌芽研究	10	10	7	2	28.6	17	12	70.6	11,600
若手研究(S)	0	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
若手研究(A)	0	0	0	0	0.0	1	0	0.0	0
若手研究(B)	5	5	11	3	27.3	16	8	50.0	6,500
研究活動スタート支援	1	1	3	3	100.0	4	4	100.0	3,600
新学術領域研究	0	0	4	0	0.0	4	0	0.0	0
加速基金	0	0	1	0	0.0	1	0	0.0	0
研究成果公開促進費	0	0	2	1	50.0	2	1	50.0	100
合計	50	50	52	13	25.0	102	63	61.8	111,000

※申請件数には申請後の転出者申請分を含む(逆に申請後の転入者申請分は含まない)。

※特任助教・特任研究員を含む(招へい研究員・非常勤講師は含まない)。

※交付金額に前年度繰越額は含まない。

#### 4-4. 科学研究費助成事業申請・採択状況(講座別)

講座名等	現員	申請者(継続)		申請者(新規)				申請者(継続+新規)			
		件数	申請率 (%)	件数	申請率 (%)	採択 件数	採択率 (%)	申請 件数	申請率 (%)	採択 件数	採択率 (%)
	a	b	b/a	c	c/a	d	d/c	b+c	b+c/a	b+d	(b+d)/(b+c)
先端人間科学	15	4	26.7	9	60.0	1	11.1	13	86.7	7	50.0
人間行動学	15	6	40.0	7	46.7	1	14.3	13	86.7	13	76.5
行動生態学	11	9	81.8	3	27.3	0	0.0	12	109.1	8	72.7
社会環境学	15	6	40.0	11	73.3	3	27.3	17	113.3	10	62.5
基礎人間科学	8	5	62.5	4	50.0	1	25.0	9	112.5	7	87.5
臨床教育学	15	6	40.0	5	33.3	0	0.0	11	73.3	10	90.9
教育環境学	10	8	80.0	3	30.0	2	66.7	11	110.0	9	90.0
人間開発学	7	4	57.1	1	14.3	0	0.0	5	71.4	4	80.0
地域研究	6	1	16.7	4	66.7	1	25.0	5	83.3	3	42.9
比較行動実験施設	3	1	33.3	2	66.7	2	100.0	3	100.0	1	50.0
その他	3	0	0.0	3	100.0	2	66.7	3	100.0	2	66.7
合計	108	46	40.7	52	48.7	13	25.0	102	94.4	63	61.8

※申請件数には申請後の転出者申請分を含む(逆に申請後の転入者申請分は含まない)。

※申請時(H27年10月時点)に在籍している講座でカウント。

ただし、研究活動スタート支援分(新規課題)は、申請時期が次年度の為、H27年5月時点でカウント。

※特任助教・特任研究員を含む(招へい研究員・非常勤講師は含まない)。

※G30の教員は便宜上、先端人間科学でカウントする。

※交付金額に前年度繰越額は含まない。

4-5. 平成 28 年度 科学研究費助成事業採択一覧(継続分)

講座所属	研究代表者名	職名	種 目 名	研究課題名	H28 交付決定額(千円)
先端人間	山本 ベバリーアン	教授	基盤C	十代の若者の性とセクシュアリティへの認識と健康リスク行動を可視化する日英比較研究	1400
	バイサウス ドン	准教授	挑戦的萌芽	グローバル人材養成につながる ICT を活用した国際連携交流型教育モデルの検証	700
人間行動	権藤 恭之	准教授	基盤C	加齢に伴うポジティブ感情の上昇と認知資源との逆説的関連仮説の検証	1500
	釘原 直樹	教授	基盤C	道徳規範からの逸脱行為と匿名性	1500
	佐藤 眞一	教授	基盤C	高齢者の孤立・孤独と社会的認知の変容およびその心理的制御に関する研究	1400
	篠原 一光	教授	挑戦的萌芽	単眼式拡張現実視覚提示の有効性に関する認知心理学的研究	補助事業期間延長
行動生態	足立 浩平	教授	基盤C	スパース因子分析の研究開発	900
	志村 剛	教授	基盤C	軽度慢性ストレスによる過食誘発機構の神経科学的研究	1,100
	八十島 安伸	准教授	基盤C	過食行動がまねく摂食抑制系の機能異常に関する神経科学的研究	1,200
	金澤 忠博	教授	基盤C	超低出生体重児における発達障害様症状の特異性と発症メカニズムの解明	1,000
	太子 のぞみ	助教	若手B	認知機能の変化に伴う高齢ドライバーの運転挙動及び運転補償に関する実証的研究	1,000
	清水 真由子	助教	若手B	共同意図に基づいた協力行動に関する発達心理学的研究	900
	乾 賢	助教	挑戦的萌芽	食嗜好形成メカニズムの解明：食物の希少性による学習の成立	1,900
社会環境	稲場 圭信	教授	基盤A	宗教施設を地域資源とした地域防災のアクションリサーチ	4,500
	斉藤 弥生	教授	基盤C	社会的企業による介護・医療供給の評価とその測定方法に関する国際共同研究	800
	高谷 幸	准教授	基盤C	ニューカマー外国人の高齢化：高齢者予備層の戦略分析	1,100
	山中 浩司	教授	挑戦的萌芽	稀少疾患当事者の生活実態についての聞き取り調査	700
	川端 亮	教授	挑戦的萌芽	ライフヒストリー法の革新-UMLによる記述-	1,200
	高谷 幸	准教授	研究成果公開促進費	追放と抵抗のポリティクス	1,200
	鈴木 彩加	助教	研究活動スタート支援	保守運動への女性の参入要因の解明-「女性運動」という観点から	600
基礎人間	中山 康雄	教授	基盤C	多元的言語論に基づいた科学哲学の構築	500
	村上 靖彦	教授	基盤C	在宅医療を中心とした調査をもとにした現象学的な行為論および間主観性論の試み	900
	栗本 英世	教授	基盤C	モニョミジ・システムの人類的研究：南スーダンにおける小政体、民族間関係と国家	1,500
	森田 敦郎	准教授	挑戦的萌芽	気候変動への科学・技術的適応と文化的想像力：チャオブラヤ・デルタを中心にして	1,500
臨床教育	三宮 真智子	教授	基盤C	メタ認知に働きかけて創造的因果推理力を高める学習プログラムの開発	1,800
	岡部 美香	准教授	基盤C	〈生の実施知〉を継承する技法に関する歴史的・教育的人類学的研究-日韓の比較を通して	1,600
	佐々木 淳	准教授	基盤C	妄想的な加害感の生起メカニズムに関する特性論的研究	1,300
	野坂 祐子	准教授	基盤C	子どもの性暴力の被害-加害に対するグッドライフアプローチを用いた心理・教育的介入	1,100
	菅生 聖子	助教	若手B	人工妊娠中絶の心理的サポートの現状とニーズ	1,000
	西森 年寿	准教授	挑戦的萌芽	高等教育のグループワークを支援するロボット TA の研究開発	1,200
	教育環境	小野田 正利	教授	基盤A	対保護者トラブルの予防と解決のための研修プログラムの構築と効果に関する学際的研究
志水 宏吉		教授	基盤A	学力格差の実態把握と改善・克服に関する臨床教育社会学的研究	6,800
木村 涼子		教授	基盤C	1930~50年代マスメディアと女性・内容分析とライフヒストリー調査の結合	700
中澤 渉		准教授	基盤C	教育の公共的機能に関する意識の潜在構造の解明	800
知念 渉		助教	若手B	生徒類型別にみる学校から仕事への移行経路の差異と共通性	700
園山 大祐		准教授	挑戦的萌芽	フランスにおける留年制度に関する比較教育社会学的研究	900
小野田 正利		教授	挑戦的萌芽	少子高齢化社会の学校・園が抱える近隣トラブルの問題構造分析と関係改善に関する研究	900
孫 美幸		講師	研究成果公開促進費	日本と韓国における多文化共生教育の新たな地平	1,500
人間開発	澤村 信英	教授	基盤A	発展途上地域における困難な状況にある子どもの教育に関する国際比較フィールド研究	6,600
	藤目 ゆき	教授	基盤B	冷戦時代の国際女性運動	1,300
	三好 恵真子	教授	挑戦的萌芽	脈波におけるカオス解析を利用したうつ病の早期発見並びに治療に貢献する手法の確立	500
地域研究	大谷 順子	教授	基盤C	内陸アジアの被災地における生活復興に関する社会開発フレームワークを用いた研究	補助事業期間延長

(4-5. 平成 28 年度 科学研究費助成事業採択一覧(継続分) 続き)

講座所属	研究代表者名	職名	種目名	研究課題名	H28 交付決定額(千円)
実験施設	山田 一憲	講師	若手B	ニホンザルにみられる寛容性の個体差と地域差—行動関連遺伝子に注目して—	600
	勝 野吏子	特任研究員	研究活動スタート支援	ニホンザルにおける音声の収束が親和的関係の構築に与える影響	800
その他	樋口 麻里	助教	研究活動スタート支援	精神障がい者の社会的包括へ向けた新しい連帯パラダイムの構想—日仏国際比較調査	1,000
	常田 夕美子	招へい研究員	基盤C	現代インドの村落・都市中間地帯における親密圏の再編—移動社会を支えるケア関係	1,200
	東 園子	招へい研究員	若手B	東アジアで受容される日本の女性向けポピュラーカルチャーが示す男性像の実証的研究	300
	奥林 泰一郎	招へい研究員	若手B	教室・モバイル併用クラウド型遠隔学習コミュニティ環境の開発	700

※平成 28 年度在籍者分(招へい研究員・非常勤講師含む)

※H27 年 10 月時点の講座・職名で記載

4-6. 平成 28 年度 科学研究費助成事業採択一覧(新規採択)

講座所属	研究代表者名	職名	種目名	研究課題名	H28 交付決定額(千円)
先端人間	渥美 公秀	教授	基盤B	東日本大震災におけるコミュニティ復興のアクションリサーチ	1,800
	檜垣 立哉	教授	基盤B	ドゥルーズ研究の国際化拠点の形成	2,600
	Cavaliere Paola	特任助教	基盤C	Women and religious civil society in Japan: Implications for participatory democracy	1,400
人間行動	臼井 伸之介	教授	基盤B	エラー体験プログラムを用いたリスクマネジメント教育の介入効果	2,000
	権藤 恭之	准教授	基盤B	調高齢社会に向けたサクセスフルエイジングモデルの再構築への挑戦	3,400
	紀ノ定 保礼	助教	若手B	運転支援システムを搭載する車両が「システム非利用者」のリスク補償行動に及ぼす影響	1,300
行動生態	日野林 俊彦	教授	基盤B	ヘテロクロニー(異時性) 仮説から見た発達加速	1,200
	中道 正之	教授	基盤B	ニホンザルとワオキツネザルの親和関係の形成・維持・消失と世代継承に関する行動研究	1,200
社会環境	遠藤 知子	講師	若手B	ポスト生産主義社会における社会権・日本の就労自立支援をめぐる批判的考察	500
	吉川 徹	教授	基盤A	平成期の社会意識の趨勢の計量的解明	15,500
	牟田 和恵	教授	基盤B	ジェンダー平等社会の実現に資する研究と運動の架橋とネットワーク	2,800
基礎人間	中川 敏	教授	基盤B	東ティモールのナショナリズムの人類学的研究: 想像される国家と想像される言語	2,200
	Schwentker Wolfgang	教授	基盤C	Cross-Cultural Inquiries into Social Problems: Kuwata Kumazo and his Contemporaries, 1890-1930	600
教育環境	高田 一宏	准教授	基盤C	複合的困難に直面する児童・生徒の社会的包摂: 小中一貫校・小中連携に注目して	900
	志水 宏吉	教授	挑戦的萌芽	東北の被災地における学力保障のアクションリサーチ	900
	園山 大祐	准教授	基盤B	日仏英独における移民の学力保障に関する比較教育研究	3,000
人間開発	藤目 ゆき	教授	基盤B	冷戦時代の国際女性運動	700
	岡田 千あき	准教授	基盤B	「開発と平和のためのスポーツ」における貧困削減	2,800
地域研究	福岡 まどか	准教授	研究成果公開促進費	Indonesian cross-gender dancer Didik Nini Thowok	100
	木村 友美	助教	若手B	ヒマラヤ高地の伝統食による生活習慣病改善への取り組み	700
	木村 友美	助教	基盤C	アジア地域における高齢者のフレイルに関する複合的研究	1,200
実験施設	上野 将敬	特任研究員	挑戦的萌芽	顔認識技術を応用した野生霊長類の観察システムの構築	1200
その他	前馬 優策	講師	若手B	小学校への移行期における学力獲得プロセスの解明	500
	小林 卓也	助教	研究活動スタート支援	ドゥルーズの自然哲学を中心とした現代哲学における非人間主義の意義と射程の解明	1,200
	山崎 吾郎	招へい研究員	若手B	現代医療環境における生の人類学	900
	山本 晃輔	招へい研究員	若手B	日系ブラジル人の地位達成に関するネットワークと動員資源に関する研究	500
	諏訪 晃一	招へい研究員	挑戦的萌芽	「現象としての低学力」の実態把握と改善に向けた実践的研究	600

※平成 28 年度在籍者分(招へい研究員・非常勤講師含む)

※H27 年 10 月時点の講座・職名で記載

#### 4-7. 平成 28 年度 受託事業費

受入教員	プロジェクト名称	金額(円)
森田 敦郎	<国際共同研究事業>ORAプログラム	11,000,000
志水 宏吉	教員研修センター研修員(濱口 美香)	69,600
志水 宏吉	教員研修センター研修員(中山 佐知子)	69,600
合計		11,139,200

#### 4-8. 平成 28 年度 受託研究一覧

	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	未来共生学	加配教員等の人的配置が教育効果に及ぼす影響に関する研究	志水 宏吉	5,429,000	文科省 初等中等教育局
2	未来共生学	哲学・倫理学分野に関する学術研究動向	檜垣 立哉	1,690,000	独立行政法人日本学術振興会
3	社会環境学	ウェーデン・ドイツにおける福祉用具の種目に係る調査	斉藤 弥生	1,080,000	公益財団法人テクノエイド協会
4	未来共生学	麗澤澤浪中高における教育の特徴 —参与観察から—	志水 宏吉	1,040,000	学校法人 麗澤学園
5	臨床教育学	筋強直性ジストロフィーにおける神経心理学的特徴の解明、他	井村 修	390,000	独立行政法人国立病院機構 刀根山病院
合計				9,629,000	

#### 4-9. 平成 28 年度 奨学寄附金受入一覧

	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	グローバル共生学	トヨタ財団助成金	河森 正人	2,200,000	公益財団法人トヨタ財団
2	社会環境学	平成 27 年度三菱財団助成	斉藤 弥生	1,800,000	(公財) 三菱財団
3	人間行動学	研究助成金	入戸野 宏	1,000,000	株式会社センタン
4	人間行動学	研究助成金	入戸野 宏	150,000	株式会社インテグレート
5	社会環境学	研究助成金(ひと・健康・未来)	伊藤 理史	1,000,000	公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団
6	未来共創センター	平成 28 年度上廣倫理財団研究助成金	孫 美幸	600,000	公益財団法人 上廣倫理財団
7	臨床教育学	情報教育研究助成金	前迫 孝憲	500,000	日本心理テスト研究所株式会社
合計				7,250,000	

#### 4-10. 平成 28 年度 共同研究一覧

	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	人間行動学	メーキャップにおける錯視の研究	森川 和則	2,000,000	株式会社資生堂 基礎研究センター
2	人間行動学	ドライバーへの刺激入力による運転時の注意リソース安定	入戸野 宏	1,560,000	マツダ株式会社
3	人間行動学	煩わしさの定義と測定手法の研究	篠原 一光	1,500,000	株式会社デンソー 基礎研究所
4	人間行動学	The Studies on New Confirmatory Factor Analysis Procedures	足立 浩平	754,000	The Open University (イギリス)
5	行動生態学	毛髪のツヤと印象特性の関連性に関する研究	森川 和則	300,000	タカラベルモント株式会社
合計				6,114,000	

#### 4-11. 平成 28 年度 協働研究一覧

	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	人間行動学	コマツみらい建機協働研究所	篠原 一光	2,100,000	コマツみらい建機協働研究所
合計				2,100,000	

#### 4-12. 平成 28 年度 ヒューマンサイエンスプロジェクト経費採択一覧

	部門	申請区分	プロジェクト名称	研究代表者	配分額 (千円)
1	人間行動学	基礎研究	ハイレゾオーディオが人間の心理・生理状態に与える影響の解明	入戸野 宏	3,770
2	グローバル共生学	分野間	高齢者の食の地域特徴と健康へのパスウェイに関する研究	木村 友美	3,000
3	行動生態学	分野間	個体の移動、集団の移動：ニホンザルの生態を考慮した野外移動研究	後藤 遼佑	2,730
4	未来共生学	分野間	災害時の共生(conviviality)に関する萌芽的研究	渥美 公秀	1,680
5	臨床教育学	基礎研究	臨床動作法の国際的展開の基盤整備に関する研究	井村 修	1,120
6	学部英語コース	分野間	Migrant Integration into Japanese Society: Demographic, Policy and Social Issues	キム ヴィクトリヤ	900
合計					13,200